



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1512 2026 年 9 月 14 日

ARIB からのお知らせ

CEATEC 2026 国際ワークショップ「6G×AI が創る未来社会」の開催

CEATEC 2026 の開催期間（10 月 13 日～10 月 16 日）のうち、10 月 14 日（水）と 15 日（木）の 2 日間にわたり、昨年に引き続き、幕張メッセ国際会議場コンベンションホールにおいて、ARIB と総務省および XG モバイル推進フォーラム（XGMF）との共催により、「6G×AI が創る未来社会」をテーマに国際ワークショップを開催いたします。

このイベントは、5G の高度化・普及促進及び第 6 世代移動通信の実用化について、我が国が検討・提案する技術仕様が今後策定される国際標準に反映されるよう、国内外の関係者間での相互理解や連携の構築・推進することを目的としています。

1 日目（10 月 14 日）は、セッション 1「AI 時代の情報通信成長戦略」、セッション 2「Why 6G：6G が描く未来社会と新たな価値」、セッション 3「AI-Native 6G：通信と AI の融合で知能化する次世代通信基盤」、セッション 4「NTN：6G 時代のユビキタスコネクティビティを拓く」の 4 セッションで構成し、有識者による講演およびパネル討議を行います。

2 日目（10 月 15 日）は、セッション 5「自動運転時代の“次世代の ITS 通信”と未来モビリティが創発する地域エコシステム」、セッション 6「通信業界と総務省の Z 世代が語る情報通信の成長戦略 ～デジタルネイティブが見据える 6G 時代の社会像～」、セッション 7「推し活×次世代通信 ～ファン&舞台裏から見たスタジアム・ライブ会場の課題と魅力創造～」、セッション 8「ベンチャーセッション」の 4 セッションで構成し、有識者によるパネル討議を行います。

- 1 開催日時 2026 年 10 月 14 日(水) 10:00～16:30
2026 年 10 月 15 日(木) 10:00～14:30

- 2 開催場所 幕張メッセ国際会議場コンベンションホール A
無料（全来場者登録入場制） ※入場にはオンラインでの登録が必要です。
下記サイトから、参加申込みをお願いします。
URL： <https://www.ceatec.com/ja/>

3 カンファレンス概要

- 【名称】 「6G×AI が創る未来社会」
【共催】 総務省、XG モバイル推進フォーラム（XGMF）、
一般社団法人電波産業会（ARIB）

・ 1 日目 (10 月 14 日)

(1) 10:00～11:45 セッション 1「AI 時代の情報通信成長戦略」

【概要】AI 時代における日本の通信基盤の再構築と産業競争力強化をテーマに、政策と事業者の両視点から今後の方向性を展望する。総務省が推進する通信政策（APN、AI ネットワーク、ワットビット、6G など）と、通信キャリアの自社 NW への AI 取り込み戦略を取り上げ、通信業界の変革に向けた戦略と課題を体系的に議論します。

【URL】 <https://www.ceatec.com/ja/conference/detail.html?id=3367>

(2) 12:00～13:05 セッション 2「Why 6G：6G が描く未来社会と新たな価値」

【概要】5G は私たちの暮らしや産業を大きく変えつつあります。では、その先に 6G が必要となるのはなぜでしょうか。本セッションでは、現在の通信が直面する課題や社会・産業の変化を踏まえ、6G によって実現が期待される新たなサービスや価値、そしてその先に広がる未来社会について、産学官の様々な視点から考えます。

【URL】 <https://www.ceatec.com/ja/conference/detail.html?id=3488>

(3) 13:20～14:50 セッション 3「AI-Native 6G：通信と AI の融合で智能化する次世代通信基盤」

【概要】AI の進化は、社会や産業だけでなく、通信ネットワークそのものを大きく変えようとしています。本セッションでは、AI と通信の融合によって進化する AI-Native 6G に着目し、智能化する次世代通信基盤の姿を展望します。各社の最新の取り組みや技術動向を紹介するとともに、AI がネットワークにもたらす新たな可能性や価値、そして実現に向けた課題について議論します。

【URL】 <https://www.ceatec.com/ja/conference/detail.html?id=3489>

(4) 15:10～16:30 セッション 4「NTN:6G 時代のユビキタスコネクティビティを拓く」

【概要】台湾－石垣島フェリーの就航は、人・モノ・情報を結ぶ新たな海上回廊の形成につながります。本セッションでは、この航路をモデルケースとして、NTN を活用した海上通信、モビリティ、防災、物流、観光 DX などのユースケースを紹介するとともに、日本が海を越えて連携し実現する次世代海洋デジタルインフラの将来像を議論します。

【URL】 <https://www.ceatec.com/ja/conference/detail.html?id=3490>

・ 2 日目 (10 月 15 日)

(5) 10:00～11:00 セッション 5「自動運転時代の“次世代の ITS 通信”と未来モビリティが創発する地域エコシステム」

【概要】総務省が進める「次世代 ITS 通信研究会」と「未来モビリティ通信基盤社会実装プロジェクト」が目指す、地域課題の解決に向けた社会実装を議論するセッション。少子高齢化や交通インフラ維持などの課題に対し、V2X 通信をはじめとする次世代 ITS 通信を組み込んだ持続可能な地域モビリティの実現を探る。総務省と業界のキーパーソンが新たな地域エコシステム構築に向けて多角的に議論します。

【URL】 <https://www.ceatec.com/ja/conference/detail.html?id=3368>

- (6) 11:15～12:10 セッション 6「通信業界と総務省の Z 世代が語る情報通信の成長戦略
～デジタルネイティブが見据える 6G 時代の社会像～」

【概要】情報通信分野の最前線で活躍する総務省や民間企業の Z 世代が集結し、デジタルネイティブならではの 2030 年の社会像をもとに、6G 時代を見据えた日本の成長戦略を語り合うパネルディスカッションです。総務省、NTT 東日本、Sharing Design、楽天モバイル、1FINITY 等の若手キーパーソンが登壇。行政や通信インフラなどそれぞれの立場から、6G がもたらす社会の変化や、国際競争力を高めるための具体策について議論します。これからの情報通信を担う世代の新鮮な視点と熱量で、新たな成長シナリオを描きます。

【URL】 <https://www.ceatec.com/ja/conference/detail.html?id=3491>

- (7) 12:20～13:20 セッション 7「推し活×次世代通信 ～ファン＆舞台裏から見たスタジアム・ライブ会場の課題と魅力創造～」

【概要】音楽ライブ・アイドル・アニメ・演劇・スポーツ観戦・イベント・お祭り・テーマパークなどの趣味活動において、好きな対象を応援し、ともに歩むような行動が増加普及しています。そこでは推しやコンテンツを核に、演者とユーザー、ユーザー同士を結ぶコミュニティが大きなビジネス機会となり、そのコミュニケーションメディアとしても、認証や決済の手段としても、スマホとモバイル通信が重大な役割を担うようになりました。それはミリ波や 6G モバイルの時代に、さらに魅力を増すと想像されます。当セッションでは「推し活」産業の専門家と、集客エリアのモバイル通信の専門家が、推し活と 6G が組み合わさる時代の魅力と課題を議論します。

【URL】 <https://www.ceatec.com/ja/conference/detail.html?id=3369>

- (8) 13:35～14:30 セッション 8「ベンチャーセッション」

【概要】6G 時代を担う最先端分野に挑戦するベンチャー企業が、革新的な技術やビジネスへの取り組みを紹介します。

【URL】 <https://www.ceatec.com/ja/conference/detail.html?id=3492>

- 4 プログラム 上記の CEATEC ウェブサイトおよび、XGMF ウェブサイトに掲載しております。 URL : <https://xgmf.jp/2026/09/07/2256/>

標準規格等の英語翻訳版電子ファイルの公開について

新たに 1 件の英語翻訳版を公開しました。

【通信分野】

規格番号等		標準規格名等
STD-T99	4.1-E1	特定小電力無線局 150MHz 帯人・動物検知通報システム用無線局の無線設備 標準規格
		150 MHz-Band Person/Animal Detection Report System Equipment for Specified Low-Power Radio Station ARIB STANDARD

※「英語翻訳版」は、標準規格又は技術資料の正本から英語に翻訳されたものです。正本と翻訳版との間に内容、表現等に相違点があった場合は、正本を優先します。

ARIB の動き

第 342 回業務委員会を開催

第 342 回業務委員会を開催しました。

- 1 日 時 : 2026 年 9 月 9 日 (水) 15 時 30 分～17 時 10 分
- 2 場所・形態 : 当会第 2、3 会議室 (Web 会議併用)
- 3 議 題 :
 - (1) 定時総会・理事会等の日程について
 - (2) 第 127 回規格会議の開催について
 - (3) APT WRC-27 準備会合 (APG-27) 第 3 回会合の概要報告について
 - (4) SET EXPO 2026 の概要について
 - (5) 日中韓情報通信標準化会議 IMT WG 第 77 回会合の報告について
 - (6) CEATEC 2026 での ARIB の出展等について
 - (7) 各社からのトピックス
 - (8) その他

ARIB 内会合(9 月 14 日～9 月 25 日)予定

- 9 月 16 日 (水) : 第 355 回技術委員会 (通信分野) Web 会議併用
9 月 17 日 (木) : 第 225 回 ARIB 電波利用セミナー オンラインセミナー

国際会合(9 月 14 日～9 月 25 日)予定

- 9 月 14 日 (月) : FoBTV TC Meeting@IBC2026 (オランダ・アムステルダム)
9 月 14 日 (月) ～25 日 (金) : ITU-R WP7C 会合 (スイス・ジュネーブ)

総務省などからのお知らせ

「テレビ視聴環境の確保に向けた現地調査・計画策定支援 (技術的支援)」 に係る二次公募の開始

【令和 8 年 9 月 4 日発表】

総務省は、辺地共聴施設によってテレビを視聴している地域 (市町村) や自主共聴組合を対象に、将来の安定的なテレビ視聴環境の確保に向けて、専門家による現地調査や技術的選択肢の整理、将来に向けた計画策定支援等を行う技術的支援の二次公募を実施します。

詳細については[【令和 8 年 9 月 4 日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

電波法施行令の一部を改正する政令案に対する意見募集

【令和 8 年 9 月 4 日発表】

総務省は、超短波放送による臨時かつ一時の目的のための放送をする無線局（臨時災害放送局及びイベント放送局）であって、放送法令に規定するコミュニティ放送の区域において受信されることを目的とする地上基幹放送をする無線設備の操作に必要な無線従事者資格を緩和するため、電波法施行令（平成 13 年政令第 245 号）の一部を改正する政令案について、令和 8 年 10 月 9 日（金）までの間、意見を募集しています。

詳細については[【令和 8 年 9 月 4 日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp